

NDET（ノートルダム英語検定試験）のお知らせ

今年度第1回 NDET について、下の通りお知らせします。

実施する検定は、単語1～4級と慣用句1・2級です。一定の語彙習得に向けて NDET を活用していただければ幸いです。

お申し込みは右下の申込票にご記入の上、切り取って英語教室前の箱に入れて下さい。学級担任には提出しないようお願いします。申し込みの期間は6月1日～6日です。

なお、単語検定2級以上の合格者を対象に6月6日からおこなう予定のパワー検定には29名の申し込みがありました。また、児童英検の申し込みは13名です。こちらは6月下旬におこないます。パワーが児童英検合格の布石になることを期待しています。

今回、単語や慣用句検定を受ける人たちもパワーや児童英検を目指してがんばってほしいと思います。

記

1. 検定期間： 7月4日～13日

（受験者数により調整した上でお子様の検定日時をお知らせします）

2. 試験の範囲と出題：

* 単語検定について

『ノートルダムイングリッシュブック』（以下「教科書」）の巻末にある4級161語、3級142、2級153、1級111語の中から、4級は80問、3・2・1級は100問。

* 慣用句検定について

教科書 P59～62 の「ABC イディオムズ」のうち、2級がパート1・2の50句、1級はパート1・2・3の75句すべてが試験範囲となります。

3. 試験の形式と合格基準：

* 1・2年生受験の単語検定4級について：

面接官によるオーラルテストで、パソコンの画面に映し出される4分割の絵や写真（教科書・CD-R と全く同じもの）を見て、受験者が5秒以内に英語で正しく言えるかどうかで審査します。72問以上の正答で合格です。出題は教科書の出展順です。

* 慣用句検定について：

面接形式で、パソコンの画面に59～62ページが映し出されます。違いは、英語のつづりが異なることです。たとえば、< A アーメン > です。これが

CD-R と同じように拡大する 5 秒の間に **Amen.** と言えたら正解です。教科書の出典順に出ます。2 級合格はパート 1・2 の 50 個のうち 46 以上正解。1 級はパート 1～3 の 75 のうち 72 以上正解です。

* 単語検定 3～1 級の全受験者は、コンピュータ形式で受けてもらいます。英語教室のコンピュータの画面を見、次々と映るスライドの単語を、マイクに向かって英語で発音してもらいます。問題は受験者ひとりひとりについて アトランダムに出されます。スライドは 5 秒ごとに変わります。問題数は、4 級が 80 問、3～1 級は 100 問です。合格は 4～2 級が 9 割以上、1 級は 9 割 5 分以上です。

4. 受験資格

慣用句検定は単語検定の 2 級以上の合格者のみです。単語検定には飛び級はありません。

5. 審査の基準

アクセント、および [f] [θ] [r] などの日本語に無い音については、授業で指導してはいますが、検定では厳しく問いません。また、単数・複数の違いについても厳密には問いません。しかし、いくら正解に近いとはいえ、それが異なる意味を持つ単語の場合は誤答とみなします。例えば、**desk** を **disc** とする解答は不正解です。

6. 合格発表

9 月上旬の予定。合格者には英文の認定証を差し上げます。

7. 練習専用教材

単語・慣用句練習教材 CD-R（集約版 3000 円。各級 1000 円）を事務所で販売しています。